



令和3年10月26日
令和3年度学校だより NO.28②
加古川市立平荘小学校

コロナ禍のふれあい音楽会

今年度のふれあい音楽会は、今までの音楽会と違い、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながらの音楽会でした。三密を避けることやマスクの着用、手指消毒等、皆様には大変ご協力をいただきました。

鑑賞は、関係児童の保護者のみでの実施となりました。1年生の演奏には1年生の保護者が、2年生の演奏には2年生の保護者が鑑賞対象者でした。

受付では、検温や健康状態の確認をさせていただきました。各学年の演奏が終了しましたら、座席の消毒のため体育館から一度退席をしていただきました。また、学年と学年の演奏の間も十分に間をとり、プログラムの開始時刻を守っての学年発表となりました。

コロナ禍の音楽会ということで、感染対策の徹底を図るため、従来の音楽会とはやり方が違いましたが、感染防止対策にご理解ご協力をいただきまして、どうもありがとうございました。



子どもたちも、自分たちの演奏が終わると、自分の楽器を消毒してから退場しました。

和太鼓クラブも頑張りました

昨年度、和太鼓クラブの発表の場は、新型コロナウイルス感染防止のためありませんでした。今年度は、音楽会で発表することができ、大変うれしく思います。和太鼓クラブの子どもたちは、音楽会（発表の場）で自分たちの演奏を披露するために、昼休みに毎日練習に励んでいました。その成果もあり、音楽会では4曲も披露することができました。体全体を使って表現するばちさばきや、小さい音や大きな音等強弱を意識しながらみんなの息がピッタリ合った演奏と、本当によく頑張りました。大変迫力のある演奏でした。



和太鼓クラブの演奏より



みんなで心を一つに演奏することができました。
力強い演奏ができました。今まで頑張ってきた練習をしてきた成果ができました。心に残る演奏となりました。

